

2024年10月16日

配信先: 京都大学記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ、
文部科学省記者クラブ、科学記者会、環境省記者クラブ、環境記者会

取材のご案内

地球研オープンハウス 2024 ～人と自然、地球のこれから～

平素よりお世話になっております。

大学共同利用機関法人人間文化研究機構 総合地球環境学研究所(京都府京都市、以下 地球研)は、2024年11月3日(日・祝)に「地球研オープンハウス」を開催いたします。

地球研のモットーが、「地球環境問題の根源は、人間の文化の問題」であることになみ、昨年文化の日を開催しています。地球研が地球環境問題の解決のために取り組む研究活動がどのようなものかを来場した方々に楽しく知っていただけるよう、講演や展示対話、体験、ポストカードラリーなど様々なプログラムを企画いたしました。

報道関係の皆様には、当日地球研にお越しいただき、ご取材くださいますようよろしくお願い申し上げます。

記

1. 開催概要

日時: 2024年11月3日(日・祝)12:00 - 16:30 (16:00 最終受付)

場所: 総合地球環境学研究所(京都府京都市北区上賀茂本山 457 番地 4)

参加方法: 参加無料・申込不要

主催: 総合地球環境学研究所

後援: 京都府、京都府教育委員会、京都市、京都市教育委員会

イベントページ: <https://www.chikyu.ac.jp/rihn/events/detail/230/>



イベント詳細リンク



山極所長の講演



研究者との対話



地球研キャラクター 地球犬

2. 企画

■ トーク

- 12:10 - 12:40 所長・山極 壽一による講演
「ゴリラから見た地球環境問題とは何か」
- 13:30 - 14:30 地球研ゆるトーク
地球研の研究の3本柱となっているプログラムのプログラムディレクター谷口 真人・荘林 幹太郎・松田 素二が、地球環境問題の気になるトピックについて考えていることをゆるっと話すラジオ風トーク。地球研の考え方について、詳しく知りたい方にオススメ。
- 13:40 - 14:10 野生動物のまもりかた [\[Fashloks プロジェクト\]](#)
- 14:40 - 15:10 プロジェクトリーダーの本郷 峻が、世界中の熱帯雨林で、野生動物の種類や数を調べてまもる方法を考える研究を紹介します。「まもりかた」は、研究者と現地で動物を狩って食べて売っている人々が一緒に考えています。野生動物のまもりかたについてお話しませんか。
- 15:40 - 16:10

■ 展示対話

みんなでつくろう！地球展【常時】

地球研の研究成果を集めて、地球環境問題を考える対話型展示を鋭意制作中。展示を読んで、わかりにくいポイントや発見ポイントを書き込んでみてください！みなさんの意見は、今後の展示制作に活かしていきます。

インドの稲わら焼きを日本から考えよう【常時】

トークセッション: 12:40-13:00、13:40-14:00、14:40-15:00

[\[Aakash プロジェクト\]](#)

インド・パンジャーブ地域での稲わら焼きはデリー首都圏の大気汚染にも影響します。ブースでは大気汚染の現状と、解決のためにプロジェクトで取り組んできた活動成果を報告します。持続可能な農業について一緒に考えましょう。



ヨロンの海、太古からいま【常時】

[\[LINKAGE プロジェクト\]](#)

ヨロンブルーのサンゴ礁でおこなった調査活動のビデオ上映や、与論島の自然と暮らしを記録した古写真を展示します。陸と海のはざまのサンゴ礁生態系に与論島の人間活動がどう影響を与えてきたのか考えてみましょう。



■ 体験

チョコレートはどこから来たの？ 農作物の生産過程とその風景

13:00-13:40、14:00-14:40、15:00-15:40

[[FairFrontiers プロジェクト](#)]

石鹸、コーヒー、タイヤ、……。みなさんが普段使うものや食べるものは、どこでどのように生産されているのかを紹介するゲームです。世界各地の農作物の生産風景と、そこにある多様な植物・動物を一緒に探してみましょ！



地球研コンポスト かき混ぜて、見て、におってみよう【常時】

[[有機物循環プロジェクト](#)]

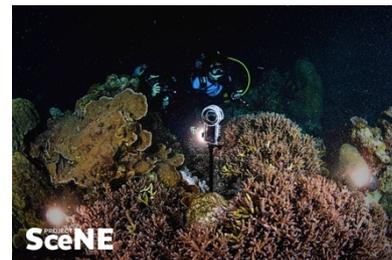
野菜くずや台所の生ゴミを堆肥にするコンポスト。地球研で開発した「ドライ・コンポスト」は従来の方法と違い、水を使わないため、汚臭や汚水、虫の発生を防ぎます。仕込み前・後、ごみの投入、熟成の4段階を実演します。



環世界体感ドーム『SceNERIUM』【常時】(20分毎に上映)

[[SceNE プロジェクト](#)]

エアドームで喜界島の美しいサンゴ礁を体験。プロジェクトで制作した「サンゴの声」が響き、視覚と聴覚の両方から海洋環境を感じる特別な空間です。上映後、海洋環境やサンゴについて研究者と話す対話タイムもあります。



カレーおかわり！【常時】 ※14:00-14:30を除く(所要時間:10分程度)

[[Sustai-N-able プロジェクト](#)]

私たちの「食」は環境にも深く影響します。食料生産に投入する窒素が環境に漏れ出して、多様な窒素汚染をもたらすのです。ひと鍋のこだわりカレーの窒素フットプリントを通じて、食と環境のつながりを一緒に考えてみましょう。



人間と自然の“あいだ”をつなぐゆるいロボットをかんがえよう

13:10-13:40、14:10-14:40、15:10-15:40

[[上廣環境日本学センター](#)]

2050年の地球。人と人、人と自然の関係はどのようになっているでしょう。未来の生活・暮らし方を想像しながら、いま起きている地球環境問題を一緒に解決してくれる友達のようなロボットをみんなで考えてみませんか。

ものを測るってどういうこと？【常時】(所要時間:5分程度)

[計測・分析部門]

天秤とピペットを使って水の量を測ります。天秤があれば簡単に物の重さを測ることができますが、その値がどのくらい確からしいのか考えてみましょう！

くせになる！地球犬ラボストーリー上映【常時】

地球犬と研究者が、地球研の実験施設にある最先端の分析機器を使った研究を紹介する動画を一挙上映！

プラに生まれて、魚に生まれて【常時】(所要時間:20分程度)

[教育部門]

世界でプラスチックごみ問題が課題となっています。
ゲームやVRゴーグル体験を通じて、プラスチックや魚の気持ちになってみましょう。
そして、解決に向けてできることを一緒に考えます。

■ その他のコーナー

ちきゅうけん蚤の市【常時】

地球研の所員が捨てきれず、他の方に使ってもらいたいものが大集合！
世界各地で集めてきたお宝やマニアックなものに出会えるかも。
大切に使用していただけの方に無料でお譲りします。

投票！地球研写真コンテスト（展示:随時）

研究者が調査地で撮影した写真を展示します。
お気に入りの写真をみつけて、投票しよう！



開放！地球研図書室【常時】

地球研の研究者が執筆した本や、所蔵資料をお手にとりご覧いただけます。

京都市立岩倉南小学校とのコラボ展示も！

【取材のお申込み】

11月1日(金)までに、ご所属、氏名、連絡先を下記の地球研広報室へご連絡ください。

【本件に関するお問合せ先】

大学共同利用機関法人人間文化研究機構 総合地球環境学研究所 広報室

担当: 岡田、柴田、竹腰、松本

TEL: 075-707-2128

E-mail: kikaku[at]chikyu.ac.jp [at]を@へ変更してください。